

ふだんは聞きなれない議会独特の言葉……。ここでは、少しでも議会を身近に感じていただけるように、ちょっとした疑問に対してわかりやすくお答えしていきます。

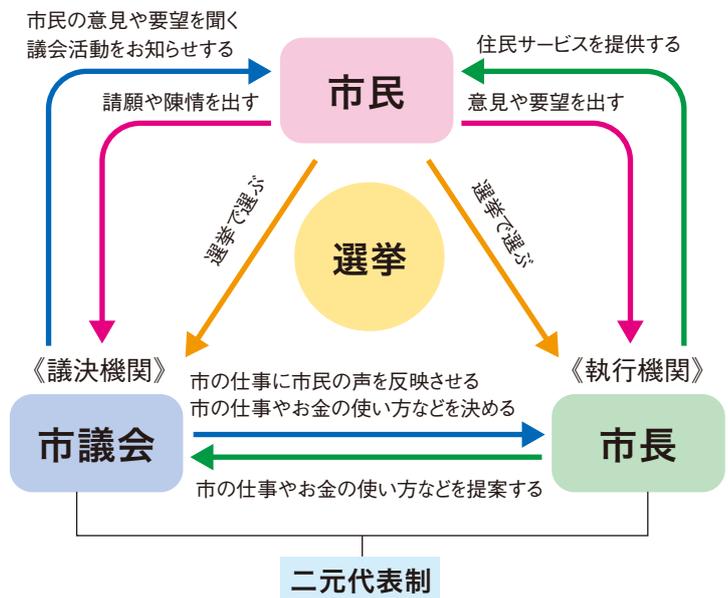
Q そもそも市議会ってなに？

A 天草市を、よりよい市にするためには、私たち市民一人ひとりが、自分たちの責任でいろんな問題を解決していかなくてはなりません。本来なら、市民全員で話し合いをすべきですが、約9万人もいる市民が一度に集まることはできません。そこで、市民の代表の人を選んで、代わりに話し合いをしてもらいます。それが市議会です。

市長が市の仕事するためには、お金が必要になります。そこで市長は、市民が納めた税金を、何の事業にいくら使うか計画します。この計画を「予算」といいます。また、多くの市民が生活していくには、いろんなルールが必要です。このルールを「条例」といいます。「予算」、「条例」などの案を市長が考え、その案を議会に相談して決定します。

市議会を構成する議員と市長はお互いに市民から直接選挙で選ばれた代表者であることから、まったく対等の関係にあり、お互いが適度な緊張とバランスを保ちつつ、話し合いを重ねながら市政運営を進めています。

市民・市議会・市長の関係図



※市議会は、市の仕事の計画やお金の使い方など、市としての意思を決めることから、「議決機関」といいます。また、市議会で決められた方針に沿って、具体的に実行する市役所を「執行機関」といいます。



議長日記

10月7日朝、東京臨海広域防災公園は雨。熊本県代表牛深方面隊堂々の入場。園田代議士、安田市長の激励を受け競技開始。入賞は逃しましたがチーム結成後6年の想いと団結に感動しました。選手、方面隊の皆さまお疲れ様でした。



日本山妙法寺 仏舎利塔

(新和町 竜登山山頂)

今回は秋晴れの下に新和町の竜登山山頂に丸い白い建物を発見し、訪ねてまいりました。

32年前に建立され、完成式典にはスリランカ大使も参列。現在もスリランカやインドの方々もお参りに訪れられるそうです。大自然の中にぼつりとたたずむ仏舎利塔、空気も綺麗で竜登山から眺める海もまた格別。お参りされた方には、僧侶 丸本茂樹さんのおもてなしがあるとか、ないとか。ぜひ皆さんも参拝を！

海道とゆく

編集後記

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、実りの秋、秋は四季の中で豊かさを感じ感謝を覚える季節ではないでしょうか。

われわれ議員、議会がどのようなことをしているか、一つでも多くのことが伝えられるような紙面をつくってまいりたいと思っています。また、皆さまの声にこたえたような内容もあれば興味をもっていただけるのではないかと考えています。

皆さんからのご意見・ご要望等がございましたら、遠慮なく表紙の電話番号で議会事務局までご連絡ください。

前号よりも写真、イラストなどを多くしてわかりやすいように編集してみました。いかがでしたでしょうか。

副委員長 福嶋啓子

委員長

濱洲大心

副委員長

福嶋啓子

委員

楠本千秋

委員

船辺 修

委員

宮下幸一郎

委員

浜崎義昭

委員

黒田忠広

天草市議会広報広聴委員会